

東京2020アーカイブ資産展示 展示アーカイブ資産一覧

展示期間：2023.10.6－2023.12.6

No.	名称	概要
1	スペシャルぬいぐるみ（ミライトワ）（青）	東京2020オリンピックマスコット「ミライトワ」のぬいぐるみ。 名前の由来は、「未来」と「永遠（とわ）」を結合して命名。
2	スペシャルぬいぐるみ（ソメイティ）（ピンク）	東京2020パラリンピックマスコット「ソメイティ」のぬいぐるみ。 名前の由来は、桜の「ソメイヨシノ」と英語の「so mighty（非常に力強い）」を掛け合わせて命名。
3	ラグビーボール	男子日本代表チームが使用したラグビーボール。キャプテン松井千士選手のサインが入っている。
4	車いすラグビーボール	車いすラグビーの男子日本代表チームが使用したボール。車いすラグビーのボールは丸い専用球。
5	東京2020公式ライセンス 「伝統工芸品コレクション」 東京本染 名刺ケース	染料を生地に注ぎ染める技法を使う東京本染の名刺ケース。オリンピックエンブレムと富士山の模様入り。
6	東京2020公式ライセンス 「伝統工芸品コレクション」 東京本染 長財布	染料を生地に注ぎ染める技法を使う東京本染の長財布。オリンピックエンブレムと富士山の模様入り。
7	視覚障害児向けマスコットフィギュア 採用案	東京2020大会マスコット「ミライトワ」「ソメイティ」は厳しい基準をクリアした3案から小学生が投票で選んだ。これは視覚障害のある児童が触って判断できるように作られたフィギュア。
8	視覚障害児向けマスコットフィギュア B案	「ミライトワ」「ソメイティ」とともに東京2020大会マスコット候補だったB案のフィギュア。視覚障害のある児童が触って判断できるように作られた。
9	視覚障害児向けマスコットフィギュア C案	「ミライトワ」「ソメイティ」とともに東京2020大会マスコット候補だったC案のフィギュア。視覚障害のある児童が触って判断できるように作られた。
10	ピクトグラムキーホルダー（オリンピック全種）	東京2020では、オリンピックピクトグラム33競技50種類が発表された。競技者の動きをシンプルに表している。
11	ピクトグラムキーホルダー（パラリンピック全種）	東京2020大会、パラリンピックピクトグラムは、22競技23種類発表された。競技者の動きをシンプルに表され、どの競技か理解しやすいデザイン。
12	東京2020公式ライセンス 「伝統工芸品コレクション」 クッション下駄	足の負担を軽減する牛革のクッションと落ち着いた黒の地色の下駄。鼻緒は江戸小紋柄が使われている。
13	Tokyo 2020 公式アートポスター - 馬からやろ射る	画家 山口晃氏が制作したアートポスター。
14	Tokyo 2020 公式アートポスター - 東京の子供	写真家 ホンマタカシ氏が制作したアートポスター。